

仕 様 説 明 書

1. 件 名 東京運輸支局庁舎改築工事に伴う防犯カメラ及び緊急警報設備等の撤去移設設置等
2. 仕 様 書 別添のとおり
3. 仕様説明に対する
質問書提出期限 令和7年9月17日(水) 12時00分
4. 同上提出及び
回答場所 神奈川県横浜市中区北仲通5-57
横浜第2合同庁舎17階
関東運輸局総務部会計課
電 話 045-211-7207
E-mail ktt-keiyakukanri@gxb.mlit.go.jp
5. 回 答 日 時 令和7年9月19日(金) 13時00分

東京運輸支局庁舎改築工事に伴う
防犯カメラ及び緊急警報設備撤去移設設置等
の仕様書

関 東 運 輸 局

自動車技術安全部技術課

1. 購入物品等

納入先	納入機器一覧
東京運輸支局	別添 1 参照

2. 納入場所

納入場所	住所
東京運輸支局	〒140-0011 東京都品川区東大井 1-12-17

3. 納入期限 令和 7 年 1 2 月 8 日（月）

東京運輸支局庁舎改築工事に伴う
防犯カメラ及び緊急警報設備撤去移設設置等
の仕様書

東京運輸支局庁舎改築工事に伴う
防犯カメラ及び緊急警報設備 撤去移設設置等
の仕様書

1. 本件概要

庁舎耐震補強の改築工事に伴い、当該設備（機器収納架装置、端末装置等）を部分的に撤去、移設、更新及び配線、配管の盛換え作業等を行い、仮庁舎運用開始までに従来通りのシステム運用ができるようにする。

2. システムの目的

庁舎・検査場内等において、トラブル等が発生した場合の緊急連絡及び証拠保全を行い、職員の安全を確保し、円滑な業務を行うことを目的とする。

3. システムの構成及び移設、更新

ネットワークカメラ、液晶モニタ、ネットワークディスクレコーダ、システム制御ユニット関連（格納架台付き）設置及び緊急警報装置（緊急呼出スイッチ、回転灯、表示灯、ブザー及び警報サイレン等（メッセージ制御装置を含む））により構成され、ネットワークカメラ端末、液晶モニタ、ネットワークディスクレコーダ、モニタリング装置、これらに付随する設備の移設、更新及び緊急警報装置連動の制御部の更新、調整およびＩＦ部のプログラム更新を実施します。

4. 設置箇所及び設置台数

（１）設置箇所（別添２「設置箇所図面」参照）

（２）設置台数

第三期

庁舎４階

設備名	機器名	端末番号	員数	処置方法	配線処理	備考
防犯カメラ設備	モニタ機器収納架	M1	1 架	フロア内移設 既設利用 調整	撤去 再設置 配線・盛換	設置箇所図面参照
	同上架内機器	—	1 式	フロア内移設 既設利用 調整	架内撤去 再設置	設置箇所図面参照
	制御部	—	1 式	フロア内移設 既設利用 調整	架内撤去 再設置	設置箇所図面参照
	ネットワークディスクレコーダ		1 台	更新	配線・盛換	ハードウェア細部仕様参照
	ハードディスクユニット		2 台	増設	配線・盛換	ハードウェア細部仕様参照
	カメラ拡張キット		1 台	増設	配線・盛換	ハードウェア細部仕様参照

	防犯カメラ	N34	1 台	庁舎 1 階 より移設	配線・盛換	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N35	1 台	庁舎 1 階 より移設	配線・盛換	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N36	1 台	庁舎 1 階 より移設	配線・盛換	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N37	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N38	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N39	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N40	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N41	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N42	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N43	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N44	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N45	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N46	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N78	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	8ポートスイッチングハブ	HUB	1 式	庁舎 1 階 より移設	配線・配管	設置箇所図面参照 ハードウェア仕様参照
	運用パソコン	PC1	1 式	庁舎 1 階 より移設	配線・配管	設置箇所図面参照 ハードウェア仕様参照
	運用ソフトウェア	PC1	1 式	庁舎 1 階 より移設	配線・配管	設置箇所図面参照 ハードウェア仕様参照
	65 型ディスプレイ	1	1 台	庁舎 1 階 より移設	配線・盛換	設置箇所図面参照
	同上用モニタ架 台	1	1 台	庁舎 1 階 より移設	—	設置箇所図面参照
	モニタリングユニット	M2	1 式	移設 既設利用 調整	配線・盛換	設置箇所図面参照
	HUB、HUB 盤	HUB	1 式	既設利用	配線・盛換	設置箇所図面参照
緊急警報 設備	緊急呼出スイッチ (S)	42	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	43	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	44	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	45	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	46	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	47	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	48	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	49	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照

	復帰スイッチ(R)	5	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	表示灯 4 局(ST)	6	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	表示灯 4 局(ST)	7	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	表示灯 4 局(ST)	8	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	ブザー(B)	3	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照
	多回路受信部	1	1 台	移設	既設利用	
	中継器	1	1 台	既設利用	既設利用	
	無線呼出スイッチ	1	1 式	移設	既設利用	

庁舎 3 階

設備名	機器名	端末番号	員数	処置方法	配線処理	備考
防犯カメラ設備	センタ機器収納架	C1. 2	2 架	既設利用 調整	既設利用	設置箇所図面参照
	同上架内機器	—	1 式	既設利用 調整	既設利用	設置箇所図面参照
	中央制御部		1 式	既設利用 調整	既設利用	ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N12	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N13	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N14	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N15	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N16	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N17	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N18	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N19	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N20	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N21	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N22	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	HUB、HUB 盤設置	HUB	1 式	既設利用	配線・盛換	設置箇所図面参照
緊急警報設備	緊急呼出スイッチ (S)	37	1 台	既設利用	既設利用	
	緊急呼出スイッチ (S)	38	1 台	既設利用	既設利用	
	緊急呼出スイッチ (S)	39	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	40	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	41	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	復帰スイッチ(R)	4	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	表示灯 4 局(ST)	3	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	表示灯 4 局(ST)	4	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	ブザー(B)	1	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	ブザー(B)	4	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	表示灯 4 局(表示)	5	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	無線呼出スイッチ 受信部	1	1 式	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	無線呼出スイッチ 送信部	1	5 個	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
業務放送設備	卓上アンプ	1	1 式	既設利用	既設利用	

庁舎 2 階

設備名	機器名	端末 番号	員数	処置方法	配線処理	備考
防犯カメラ 設備	モニタ装置	M3	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	HUB 盤	HUB1	1 式	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	同上盤内機器	—	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N1	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N2	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N3	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N4	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N5	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N6	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N7	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N8	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N9	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N25	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N26	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N27	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N28	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N29	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N30	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N31	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N32	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	HUB、HUB 盤設置	HUB	1 式	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
緊急警報設 備	緊急呼出スイッチ (S)	29	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	30	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	31	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	32	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	33	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	34	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	35	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	緊急呼出スイッチ (S)	36	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	復帰スイッチ (R)	3	1 台	既設利用	既設利用	
	表示灯 4 局 (ST)	1	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	表示灯 4 局 (ST)	2	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	表示灯 4 局 (ST)	9	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	ブザー (B)	1	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	ブザー (B)	2	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	ブザー (B)	9	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	無線呼出スイッチ 受信部	1	1 式	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	無線呼出スイッチ 送信部	1	10 個	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照

庁舎 1 階

設備名	機器名	端末 番号	員数	処置方法	配線処理	備考
防犯カメラ 設備	防犯カメラ	N33	1 台	既設利用	既設利用	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N34	1 台	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N35	1 台	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	防犯カメラ	N36	1 台	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	65 型ディスプレイ	1	1 台	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	同上用モニタ架台	1	1 台	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	HUB 盤	HUB	1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	8 ポートスイッチングハブ	HUB	1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	運用パソコン	PC1	1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	運用ソフトウェア	PC1	1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	制御部		1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
緊急警報設 備	緊急呼出スイッチ (S)	S1	1 台	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	無線呼出スイッチ (W)	WS	5 台	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	多回路受信部		1 台	移設	配線・配管	設置箇所図面参照
	中継器	W	1 台	移設	配線・配管	設置箇所図面参照
	表示灯、ブザー		1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照

打刻上屋 2 階

設備名	機器名	端末 番号	員数	処置方法	配線処理	備考
防犯カメラ 設備	防犯カメラ	N10	1 台	既設利用		
	防犯カメラ	N11	1 台	既設利用		
	HUB 盤	HUB3	1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	8 ポートスイッチングハブ	HUB3	1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	運用パソコン	PC1	1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
	運用ソフトウェア	PC1	1 式	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
緊急警報 設備	表示灯 4 局 (ST)	ST3	1 台	移設	配線撤去	設置箇所図面参照
業務放送 設備	リモートマイク	RM	1 台	撤去	配線撤去	設置箇所図面参照
	スピーカ	5-6	2 台	既設利用		
	アッテネータ	1	1 台	撤去	配線撤去	設置箇所図面参照

構内

設備名	機器名	端末 番号	員数	処置方法		備考
防犯カメラ 設備	防犯カメラ	N79	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N80	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N24	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ	N81	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N20	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ	N76	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N77	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照

検査コース

設備名	機器名	端末 番号	員数	処置方法	配線処理	備考
防犯カメラ 設備	ローカル装置	M5	1 台	既設利用 調整	配線・盛換 調整	
	I F 部	—	1 式	更新 調整	配線・盛換 調整	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	同上架内機器	—	1 式	既設利用 調整	配線・盛換 調整	
	防犯カメラ 5	N47	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ 6	N48	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ 7	N49	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ 8	N50	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ 9	N51	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ 10	N52	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ 11	N53	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ 12	N54	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ 13	N55	1 台	更新	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ 14	N56	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ 15	N57	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ 16	N58	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ 17	N59	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ 18	N60	1 台	既設利用	既設利用	
	防犯カメラ	N61	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照

	防犯カメラ	N62	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N63	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N64	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N65	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N66	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N67	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N68	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N69	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N70	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N71	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N72	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N73	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N74	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	防犯カメラ	N75	1 台	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	モニタリングユニット 21 形業務用液晶モニタ		1 式	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	HUB 盤 1	HUB	1 式	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	HUB 盤 2 16 ポートスイッチングハブ	HUB	1 式	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	HUB 盤 3 16 ポートスイッチングハブ	HUB	1 式	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
	HUB 盤 4 16 ポートスイッチングハブ	HUB	1 式	増設	配線・盛換	設置箇所図面参照 ハードウェア細部仕様参照
緊急警報設備	緊急呼出スイッチ (S)	1	1 台	既設利用	既設利用	
	緊急呼出スイッチ (S)	2	1 台	既設利用	既設利用	
	緊急呼出スイッチ (S)	3	1 台	既設利用	既設利用	

	復帰スイッチ(R)	1	1 台	既設利用	既設利用	
	復帰スイッチ(R)	2	1 台	既設利用	既設利用	
	復帰スイッチ(R)	3	1 台	既設利用	既設利用	

5. 機能及び構造

緊急時において、呼出スイッチの有線式又は無線式（以下「呼出スイッチ」という）が押された場合には設定場所のカメラ映像に切り替わり、庁舎においては、表示灯、ブザーが作動、検査コースにおいては同時に警報装置（回転灯、警報サイレン及びメッセージが設定通りに流れる）が作動し緊急連絡及び証拠保全が行える構造となっています。呼出スイッチが押されることにより ネットワークディスクレコーダはアラーム信号を受信し自動的にアラームモード録画に切り替わり、かつ、すべてのカメラ映像がアラーム録画される構造とします。記録された映像については、外部記録媒体に移動し保存されます。

- （１）庁舎内及び検査コース等の映像を常時確認でき同時に多重録画を行えるものとする。
- （２）防犯カメラはカラーとし、指定箇所は回転及びズーム機能を備える事とし遠隔操作が可能なものとする。
- （３）ネットワークディスクレコーダより監視カメラの制御・画像記録及び監視画像を切り替えることができること。
- （４）運用制御部、ソフトを設定調整し、監視カメラの制御・画像記録及び監視画像を切り替えることができること。

※独立行政法人自動車技術総合機構側（以下、「機構」と表現する）の防犯警報設備をリンクさせ、国土交通省側、機構側 双方の従来通り防犯カメラコントロール制御、録画・再生画像の切替等、連動したカメラ保有機能が使用できること。

- （５）緊急警報装置の各端末、各機器収納架等について機器を撤去、移設、更新、増設等を施した後も連動して作動するように制御部更新及びＩＦ部のプログラム設定調整を行うこと。
- （６）各機器間の配線処理方法「４．（２）」表の処理方法に記載。
- （７）各カメラのタイトル表示（漢字、英数字）が行えるようにすること。
- （８）その他、詳細は「ハードウェア細部仕様」によるものとする。

6. 仕 様

（１）共通事項

- ①「新品（未使用品）」であること。
- ②服務規律を厳正に維持し、国土交通省 関東運輸局の名誉と信用保持に寄与すること。
- ③納品に際しては、予め担当職員と工事日、設置箇所、搬入経路及び駐車場の使用等について十分に打合せの上、実施すること。
- ④設置工事に関しては、業務の妨げにならないように十分に注意すること。
- ⑤本作業に当たっては、対象施設について毀損等生じないよう必要な養生を設け、その費用は請負金額に含んでいるものとする。
- ⑥本契約には、購入物品の搬入、組立・設置・据付・システム連動調整及び動作確認を含むものとし、納入に関しては、担当職員の指示に従い設置・据付を行うこと。また、既存品については、廃棄すること。廃棄後、廃棄証明書等を報告書に添付すること。

⑦本仕様書に記載のない事項、又は契約履行上生ずる疑義については、担当職員と協議の上、指示に従うこと。

(2) ハードウェア細部仕様

防犯カメラ設備

ア. 防犯カメラA 屋外マルチセンサー型カメラ

- ・形状は屋外ドーム一体型カラーカメラとし、筐体はアルミダイカスト仕上げ、耐水型、(IP66 暴噴流型)、耐衝撃型 (IK10) 設計構造とする。
- ・設置方法は、壁面金具設置方式とする。
- ・解像度は4K (3840×2160) ×4 眼の高解像度センサーを使用し、2.5 倍の光学ズーム付きとする。
- ・1 台に独立して方向調整が可能なカメラユニットを4 つ搭載し、水平 360° 範囲などの死角が少ない状態で画面の周辺部までクリアに撮影出来る物であること。また、内蔵カメラの各撮影範囲の重なりが可能な限り少なくなるよう、画角アシスト機能を有すること。
- ・I R L E D搭載で、照射距離は15m程度とする。カラー白黒自動切替機能付きで、最低照度0.12lx(カラー)、01lx(白黒)以上とする。
 - ・各々カメラ画角は、水平 43° ～100° 、垂直 24° ～56° 程度とする。
- ・画像圧縮方式は、H.265 エンジン機能を有し、低ビットレート高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・画像解像度はH.265 の高圧縮方式で3840×2160 で15fps 動画配信ができるものとする。
- ・ネットワークカメラ本体にA Iプロセッサーを内蔵していること。また、それらを活用する機能拡張ソフトウェアを4 つインストールできる構造であること。機能拡張ソフトウェアとして「AI-VMD」「AI プライバシーガード」「ナンバー認識」「A I 混雑検知」。
- ・A I 処理による物体検知と連動させたスマートコーティング機能を搭載していること。これにより、物体検知領域、非検知領域の圧縮率制御ができ、高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・インテリジェントオート (iA) により視認が厳しい環境においても人や車の輪郭、ヘッドライトが照らされて光っているナンバープレートの識別ができること。
- ・S Dメモリーカードスロット搭載し、アラーム発生時やスケジュール設定、Web ブラウザー画面からの操作でSDXC/SDHC/SD メモリーカードにH.265/H.264 動画又はJPEG 画像を保存可能なこと。
- ・暗号通信・改ざん検知機能を搭載していること。
- ・ネットワークカメラ方式とし伝送媒体10BASE-T/100BASE-TX を使用。
- ・カメラ電源はPower over Ethernet 受電。

イ. 防犯カメラB 屋外一体型P T Zカメラ

- ・形状はドーム型一体型PTZ カメラとします。
- ・ネットワークカメラ方式とし伝送媒体10BASE-T/100BASE-TX を使用。

- ・光学 40 倍電動ズーム／電動フォーカスレンズ、最大 60 倍 EX 光学ズーム。
オートバックフォーカス機能を有していること。
- ・画角は、水平～65°、垂直～39°とする。
- ・ジャイロセンサーを使ったゆれ補正を搭載し、風によるポールなどの低周波数振動を補正、ズーム時のブレの少ない映像を撮影することができること。
- ・調整角度 水平 360° 旋回、垂直－15° ～＋195°、水平回転範囲 360° エンドレス旋回
- ・プリセットポジション数 256 箇所
- ・画像解像度 H. 265/H. 264 2メガピクセル[16:9] (60fps)
- ・画像解像度は H. 265 の高圧縮方式で 1920×1080 で 60fpsHD 動画配信ができるものとします。
- ・ネットワークカメラ本体に A I プロセッサを内蔵していること。また、それらを活用する機能拡張ソフトウェアを 2 つインストールできる構造であること。機能拡張ソフトウェアとして「AI-VMD」「AI プライバシーガード」「ナンバー認識」「A I 混雑検知」。
- ・A I 処理による物体検知と連動させたスマートコーティング機能を搭載していること。これにより、物体検知領域、非検知領域の圧縮率制御ができ、高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・A I 処理による物体検知と連動させたインテリジェントオート (iA)、WDR 機能を有し移動する人や車の輪郭、ヘッドライトが照らされて光っているナンバープレートの識別ができること。また、顔の位置を自動判別し明るさを自動調整することにより、背景の明るさが変化しても顔の判別が可能であること。
- ・インテリジェントオート (iA)、スーパーダイナミック方式を有し移動する人や車の輪郭、ヘッドライトが照らされて光っているナンバープレートの識別ができること。また、顔の位置を自動判別し明るさを自動調整することにより、背景の明るさが変化しても顔の判別が可能であること。
- ・被写体照度によりカラー白黒自動切替機能、最低照度 0.01lx (カラー) 0.008lx (白黒) 以上とする。
- ・画像圧縮方式は従来の H. 264 圧縮方式に加え、顔スマートコーディング技術を搭載した H. 265 エンジン機能を有し、低ビットレート高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・カメラ電源は Power over Ethernet 受電。
- ・機能拡張ソフトウェアに対応し、画像データを使用した機能を追加できること。
- ・暗号通信・改ざん検知機能を搭載していること。

ウ. 防犯カメラ C 屋内全方位型カメラ

- ・形状は屋内ドーム一体型全方位カラーカメラとする。
- ・設置方法は、天井取付水平垂直金具設置方式とする。
- ・約 9 メガピクセル (2992×2992) の高解像度魚眼出力を最大 30 フレーム／秒で動画配信ができること。高性能魚眼レンズを搭載し、1 台のカメラで 360° 全方位を画面の周辺部までクリアに撮影できること。また、カメラ側でひずみ補正機能を有し多彩な撮影モード (パノラマ、ダブルパノラマ、4 画 PTZ、1 画 PTZ、4 ストリーム (H. 265/H. 264)) を搭載していること。
- ・魚眼画像と補正画像の同時配信が可能であること。

- ・内蔵マイク機能が搭載されていること。
- ・カラー白黒自動切替機能付きで、最低照度 0.3lx(カラー)、0.2lx(白黒)以上とする。
- ・ネットワークカメラ本体にAIプロセッサを内蔵していること。また、それらを活用する機能拡張ソフトウェアを3つインストールできる構造であること。機能拡張ソフトウェアとして「AI 動体検知／AI 人数カウント」「AI プライバシーガード」。
- ・AI 処理による物体検知と連動させたインテリジェントオート (iA) 機能を有し移動する人や車の輪郭、ヘッドライトが照らされて光っているナンバープレートの識別ができること。また、顔の位置を自動判別し明るさを自動調整することにより、背景の明るさが変化しても顔の判別が可能であること。
- ・被写体照度により、白黒自動切替機能、最低照度 0.15lx(カラー)0.1lx(白黒)以上とする。
- ・画像圧縮方式は、H.265 エンジン機能を有し、低ビットレート高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・SDXC/SDHC/SD メモリーカードスロット搭載し、アラーム発生時やスケジュール設定、Web ブラウザ画面からの操作で SDXC/SDHC/SD メモリーカードに H.265/H.264 動画又は JPEG 画像を保存可能なこと。
- ・機能拡張ソフトウェアに対応し、画像データを使用した機能を追加できること。
- ・暗号通信・改ざん検知機能を搭載していること。
- ・外部 I/O 端子 (ALARM 入力)、オーディオ入力機能を有していること。
- ・ネットワークカメラ方式とし伝送媒体 10BASE-T／100BASE-TX を使用。
- ・カメラ電源は Power over Ethernet 受電。

エ. 防犯カメラD 屋内ドーム型カメラ

- ・形状はドーム型カメラとします。
- ・ネットワークカメラ方式とし伝送媒体 10BASE-T／100BASE-TX を使用。
- ・光学 3.1 倍電動ズームレンズ、9.3 倍 EX 光学ズーム。オートバックフォーカス機能を有していること。
- ・画角は、水平 36° ～115°、垂直 20° ～61° とする。
- ・画像解像度 H.265/H.264 2メガピクセル[16:9] (60fps)
- ・画像解像度は H.265 の高圧縮方式で 1920×1080 で 60fpsHD動画配信ができるものとします。
- ・ネットワークカメラ本体にAIプロセッサを内蔵していること。また、それらを活用する機能拡張ソフトウェアを2つインストールできる構造であること。機能拡張ソフトウェアとして「AI-VMD」「AI プライバシーガード」「ナンバー認識」「AI 混雑検知」。
- ・AI 処理による物体検知と連動させたスマートコーティング機能を搭載していること。これにより、物体検知領域、非検知領域の圧縮率制御ができ、高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・AI 処理による物体検知と連動させたインテリジェントオート (iA)、WDR機能を有し移動する人や車の輪郭、ヘッドライトが照らされて光っているナンバープレートの識別ができること。また、顔の位置を自動判別し明るさを自動調整することにより、背景の明るさが変化しても顔の判別が可能であること。

- ・インテリジェントオート（iA）、スーパーダイナミック方式を有し移動する人や車の輪郭、ヘッドライトが照らされて光っているナンバープレートの識別ができること。また、顔の位置を自動判別し明るさを自動調整することにより、背景の明るさが変化しても顔の判別が可能であること。
- ・被写体照度によりカラー白黒自動切替機能、最低照度 0.01lx（カラー）0.008lx（白黒）以上とする。
- ・画像圧縮方式は従来の H.264 圧縮方式に加え、顔スマートコーディング技術を搭載した H.265 エンジン機能を有し、低ビットレート高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・カメラ電源は Power over Ethernet 受電。
- ・内蔵マイク 無指向性エレクトレットコンデンサマイクを搭載していること。
- ・機能拡張ソフトウェアに対応し、画像データを使用した機能を追加できること。
- ・暗号通信・改ざん検知機能を搭載していること。

オ. 防犯カメラ E 屋内ボックス型カメラ

- ・形状は屋内ボックスカラーカメラとする。
- ・カメラ保護カバー付きとする。
- ・設置方法は、天井取付金具設置方式とする。
- ・解像度は FHD（1920×1080）の高解像度センサーを使用していること。
- ・内蔵マイク機能が搭載されていること。
- ・カラー白黒自動切替機能付きで、最低照度 0.012lx（カラー）、0.0006lx（白黒）以上とする。
- ・3.2 倍の光学ズーム付きとする。
- ・画角は、水平 33°～116°、垂直 19°～60° 程度とする。
- ・画像圧縮方式は、H.265 エンジン機能を有し、低ビットレート高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・ネットワークカメラ本体に AI プロセッサを内蔵していること。また、それらを活用する機能拡張ソフトウェアを 2 つインストールできる構造であること。機能拡張ソフトウェアとして「AI-VMD」「AI プライバシーガード」「ナンバー認識」「AI 混雑検知」。
- ・AI 処理による物体検知と連携させたスマートコーディング機能を搭載していること。これにより、物体検知領域、非検知領域の圧縮率制御ができ、高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・AI 処理による物体検知と連動させたインテリジェントオート（iA）機能を有し移動する人や車の輪郭、ヘッドライトが照らされて光っているナンバープレートの識別ができること。また、顔の位置を自動判別し明るさを自動調整することにより、背景の明るさが変化しても顔の判別が可能であること。
- ・microSD メモリーカードスロット搭載し、アラーム発生時やスケジュール設定、Web ブラウザー画面からの操作で SDXC/SDHC/SD メモリーカードに H.265/H.264 動画又は JPEG 画像を保存可能なこと。
- ・暗号通信・改ざん検知機能を搭載していること。
- ・ネットワークカメラ方式とし伝送媒体 10BASE-T/100BASE-TX を使用。

- ・カメラ電源はPower over Ethernet 受電。

カ. 防犯カメラF 屋外一体型カメラ

- ・形状は屋外ハウジング一体型とし、筐体はアルミダイキャスト仕上げ、耐水型、(IP66 暴噴流型)、耐衝撃型 (IK10) 設計構造とする。
- ・光学 3.1 倍電動ズームレンズ、9.3 倍 EX 光学ズーム。
- ・ネットワークカメラ方式とし伝送媒体 10BASE-T/100BASE-TX を使用すること。カメラ電源は Power over Ethernet 受電。以下 PoE 可能なこと。
- ・照射距離 50m の IR LED を搭載し 0 lux 環境下でも対象物を撮影できること。
- ・被写体照度によりカラー白黒自動切替機能、最低照度 0.009lx (カラー) 0.1 lx (白黒) 以上とする。
- ・解像度は FHD (1920×1080) の高解像度センサを使用していること。
- ・画像圧縮方式は、顔スマートコーディング技術を搭載した H.265 エンジン機能を有し、低ビットレート高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・被写体や撮影状況に合わせた自動で最適な撮影設定が可能なものであること。
- ・AI 機能を実現する専用の AI プロセッサを内蔵し、カメラがとらえる画像や音声の分析
- ・解析をカメラ内部で実施することによって、システム全体の処理負荷の軽減や、監視自動化することができること。また、AI プロセッサを活用する機能拡張ソフトウェアを 2 つインストールできる構造を持っていること。
- ・機能拡張ソフトウェアとして、動体検知機能並びに妨害検知機能を標準搭載していること。
- ・以下の画像解析アプリケーションを搭載できること。
 - (ア) 動体検知機能
 - (イ) 検知した人・顔に対するモザイク処理機能
 - (ウ) 顔認証機能
 - (エ) マスク非着用検知機能
 - (オ) ナンバープレート識別機能
- ・SD メモリーカードスロット搭載し、アラーム発生時やスケジュール設定、Web ブラウザー画面からの操作で microSDXC/SDHC/SD メモリーカードに H.265 動画又は JPEG 画像を保存できること。
- ・緊急警報設備連動制御用のアラーム入出力端子を備えていること。
- ・暗号通信、改ざん検知機能、映像動体検知機能を搭載していること。

キ. 防犯カメラG 屋外全方位型カメラ

- ・形状は屋外ドーム一体型全方位カラーカメラとする。
- ・設置方法は、天井取付水平垂直金具設置方式とする。
- ・約 12 メガピクセル (2992×2992) の高解像度魚眼出力を最大 30 フレーム/秒で動画配信ができること。高性能魚眼レンズを搭載し、1 台のカメラで 360° 全方位を画面の周辺部までクリアに撮影できること。また、カメラ側でひずみ補正機能を有し多彩な撮影モード (パノラマ、ダブルパノラマ、4 画 PTZ、1 画 PTZ、4 ストリーム (H.265/H.264)) を搭載していること。

- ・魚眼画像と補正画像の同時配信が可能であること。
- ・カラー白黒自動切替機能付きで、最低照度 0.3lx(カラー)、0.02lx(白黒)以上とする。
- ・ネットワークカメラ本体にAIプロセッサを内蔵していること。また、それらを活用する機能拡張ソフトウェアを3つインストールできる構造であること。機能拡張ソフトウェアとして「AI 動体検知／AI 人数カウント」「AI プライバシーガード」。
- ・AI 処理による物体検知と連動させたインテリジェントオート (iA) 機能を有し移動する人や車の輪郭、ヘッドライトが照らされて光っているナンバープレートの識別ができること。また、顔の位置を自動判別し明るさを自動調整することにより、背景の明るさが変化しても顔の判別が可能であること。
- ・被写体照度により、白黒自動切替機能、最低照度 0.15lx(カラー)0.1lx(白黒)以上とする。
- ・画像圧縮方式は、H.265 エンジン機能を有し、低ビットレート高画質ストリーム機能によりデータ量を削減できること。
- ・SDXC/SDHC/SD メモリーカードスロット搭載し、アラーム発生時やスケジュール設定、Web ブラウザ画面からの操作でSDXC/SDHC/SD メモリーカードに H.265/H.264 動画又は JPEG 画像を保存可能なこと。
- ・機能拡張ソフトウェアに対応し、画像データを使用した機能を追加できること。
- ・暗号通信・改ざん検知機能を搭載していること。
- ・外部 I/O 端子 (ALARM 入力)、オーディオ入力機能を有していること。
- ・ネットワークカメラ方式とし伝送媒体 10BASE-T／100BASE-TX を使用。
- ・カメラ電源は Power over Ethernet 受電。

- ・コピーポート USB3.0 を搭載し、USB メモリ、HDD 等へ画像をコピーし再生、印刷、保存ができること。
- ・本機とカメラおよび本機と PC 間の通信に SSL 通信が使用できること。映像データ自体を暗号化する機能が使用できます。
- ・ハードディスクの容量は 12TB 以上搭載（最大 432TB まで拡張可能なこと）であること。
- ・本体に直接マウスを接続し、PC 無しで、操作、設定ができること。
- ・録画圧縮方式は H265、H.264 対応であること。
本体にネットワークポート 10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T (RJ-45) を 2 系統、実装することにより、全方位カメラの高解像度魚眼映像データを取り込み、必要な位置のライブ映像又は再生映像を 1 画 PTZ / 4 画 PTZ へ補正できること。
- ・録画されたカメラ画像を n3r、MP4 形式でダウンロード可能であること。
- ・ハードディスクの故障の際、記録映像の消失防止するミラーリング機能搭載であること。
- ・暗号化セキュア通信に対応していること。
- ・突然の停電などの電源断に対して、機器および録画データを保護する機能を内蔵していること。
また、録画停止処理などを実施せずに AC 電源を切ることが可能であること。
- ・カメラ拡張キットが内蔵されていること。64ch 制御部機能拡張用キット。

シ. ハードディスクユニット 庁舎 4 階 2 台

- ・ネットワークカメラ用の増設ハードディスクユニットで容量は 8TB とする。

ス. モニタリングユニット 検査コース 1 式

- ・最大 4 台のネットワークカメラの映像をモニタリングできること。
- ・画面表示は、単画面、2、4 分割及びシーケンス表示が可能であること。
- ・モニタは 21 型液晶ディスプレイとする。

緊急警報設備

セ. 緊急呼出スイッチ（S） 庁舎 4 階 8 台

- ・緊急スイッチが押された場合には、設定場所のカメラ映像にテレビモニタの表示が自動的に切り替わり、同時に警報装置が作動し、緊急連絡及び証拠保全が行える構造とする。
- ・緊急スイッチが押されることにより、録画装置はアラーム信号を受信し、自動的にアラームモード録画に切り替わり、かつ、すべてのカメラ映像が録画（マイク内蔵カメラの場合、音声も併せて録音）され証拠保全が行える構造とする。
- ・緊急スイッチのスイッチ色は赤色とし、スイッチ色以外の色については、遠方より視認度が高い色とし、スイッチ色とのコントラストがあること、詳細は落札後別途打合せを実施し決定する。
- ・スイッチは、ノンロック式とし、庁舎・検査コース・仮設庁舎ともに同じ形状とする。
誤作動防止用としてフィンガープロテクト付とする。

ソ. 表示灯 4 局 (S T) 庁舎 4 階 3 台

- ・天井付け方式の 4 局積層型表示灯とする。
- ・形状は、円筒型直径 50mm 程度とする。ブザー鳴動機能付きとする。
- ・緊急警報発報により 4 色表示により発報エリアが特定できること。

タ. ブザー 庁舎 4 階 1 台

- ・1 個用ボックスタイプの形状とする。
- ・ブザー鳴動は、鳴動入切、音量ボリューム調整することができること。
- ・表示灯 (4 局) と連動して制御できるものとする。

その他

チ. 配線、配管類

- ・機器更新、移設、増設箇所の配線は、基本的には全て配線・配管を施すこと。
- ・既設流用の端末等で耐震補強工事の関係で配線や配線盛換が必要な箇所は、監督員と協議を行い配線配管ルート確認すること。

ツ. 避雷対策ユニット

- ・屋外カメラ、配線については、避雷対策ユニットを実装すること。

テ. 「防犯カメラ作動中」ステッカー

- ・防犯カメラが作動している旨を表示するステッカーを納入すること。
※サイズ 縦 200mm×横 100mm 程度 「防犯カメラ設置」

ト. (2) アからタまでのハードウェアは、細部仕様以上のものとし、実際の納入の際には、型番等を確認すること。

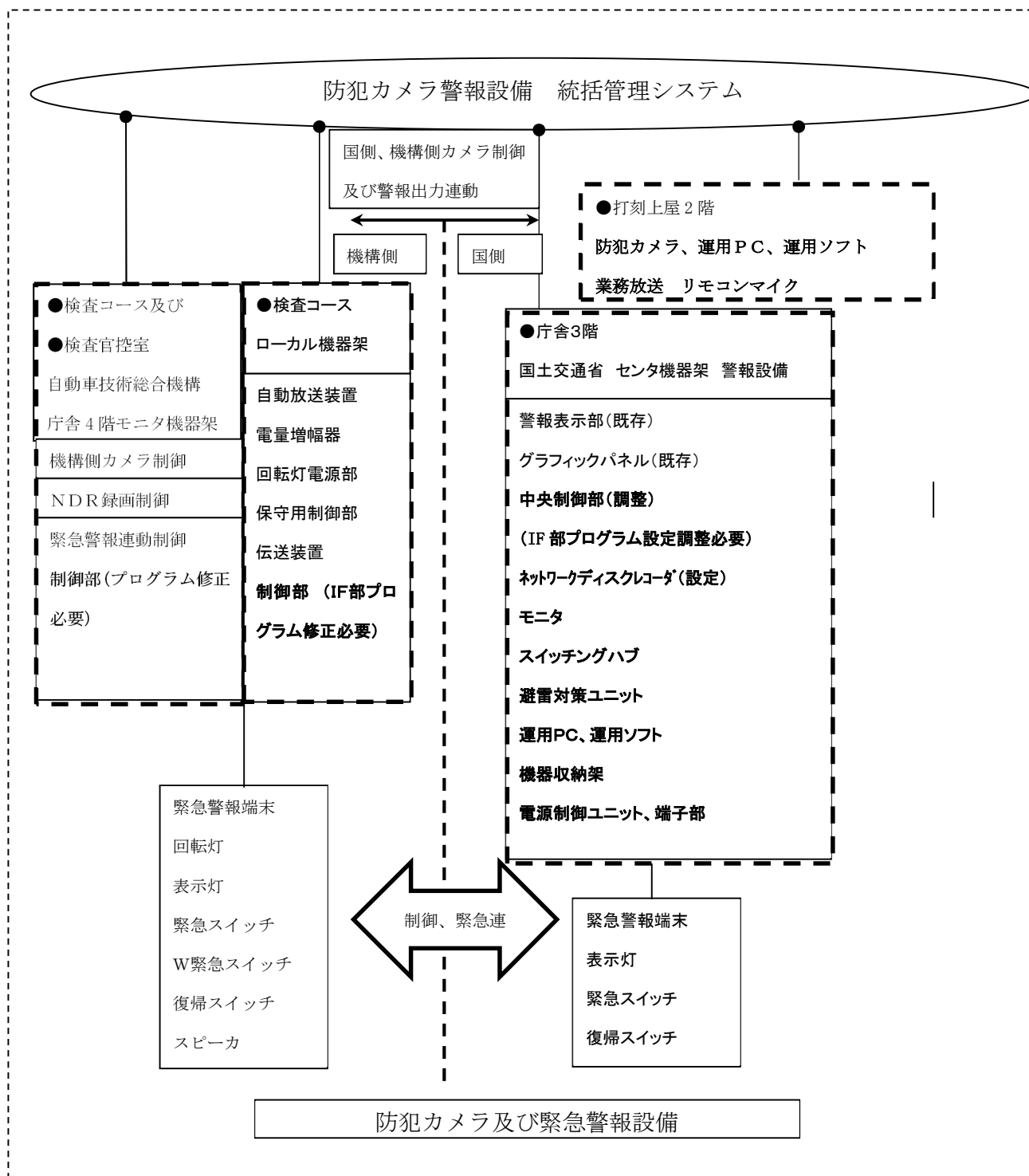
- ・既存利用機器 (機構側検査コース防犯カメラ設備、緊急警報設備含) と本工事の更新のカメラ、レコーダ、インターフェース等、統合コントロールできるように設定調整を行うこと。
※機構側とのリンク (情報表示機能、カメラ選択機能、シーケンス機能、カメラ制御、レコーダ制御、アラーム連動制御、障害連動およびログ機能)
- ・庁舎 3 階、4 階、仮設庁舎に設置する機器はラックマウント方式とし、マウントビス、実装金具等により確実に固定されていること。(1 つのラック内に制御部はすべて格納すること。)
- ・モニタ、機器収納ラック類の耐震対策が施されていること。
- ・防犯カメラは、ワイヤー等で落下防止対策が施されていること。

⑦既存緊急警報設備との連動表（参考）

制御機器 発報ブロック	庁舎 3 階／国土交通省			検査コース／ 庁舎 4 階機構ラック				
	LED 表示 ブザー	防犯 カメラ 映像	ネットワーク ディスプレイ ボード	LED 表 示 ブザー	防犯 カメラ 映像	ネットワーク ディスプレイ ボード	表示灯 ブザー	回転灯 放送
検査コース	○	○※	○※	○	○	○	エリア点滅	作動
庁舎 1 階	○	○	○	○	○※	○※	エリア点滅	×
庁舎 2 階	○	○	○	○	○※	○※	エリア点滅	×
庁舎 3 階	○	○	○	○	○※	○※	エリア点滅	×
庁舎 4 階	○	○	○	○	○※	○※	エリア点滅	×

※国土交通省と機構を同一ローカルネットワークにし、それぞれの情報を開示することで連動ができるようになること。

7. ブロック図



7. 施工基準について

(1) 適用法令

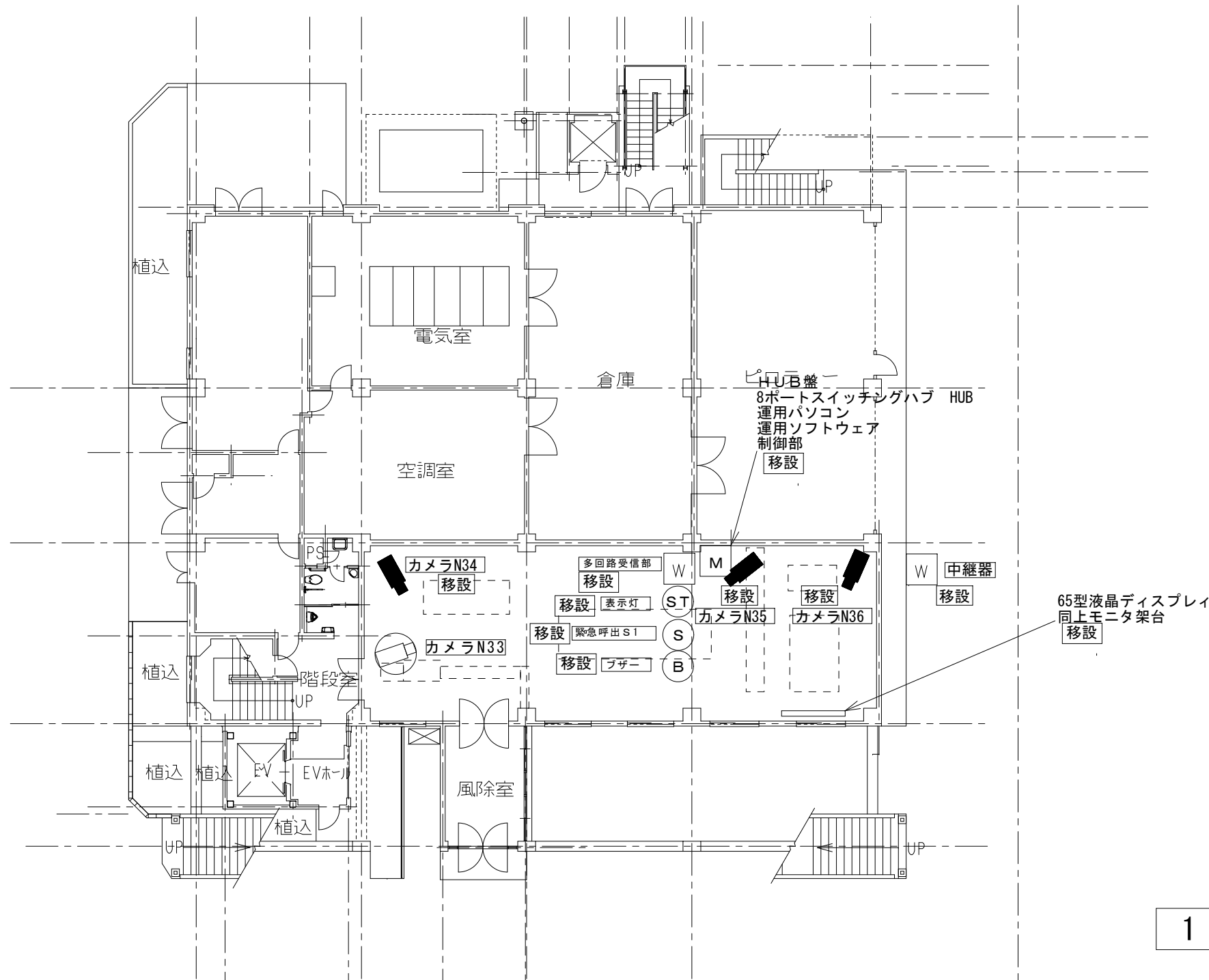
- ・国土交通省大臣官房営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年度版に準ずる。
- ・その他、関係法令規則等

8. 納入後のについて

- (1) 納入後、使用上の責任によらないものと認められる故障が発生した場合は、請負者は無償で修理を行うものとする。但し、工事瑕疵期間、機器保証期間はメーカー保証（1年）を基準とし同等若しくはそれ以上を付保すること。納入1年経過後、瑕疵検査を実施し、機器の動作確認及び納入機器のファームウェアの最新パッチをあてること。
- (2) 構造上の欠陥により重大な故障が発生した場合は、前記（1）に関わらず、請負者は無償で修理等を行うものとする。
- (3) 通常の使用で発生した場合、即日、修理対応や定期点検を実施できる保守体制があり、修理窓口、保守体制表を事前に提出確認できること。
- (4) 納入後においても最低7年間は稼働に必要な消耗品及び修理部品を供給できる体制が有り、緊急時には、速やかに復旧に必要な交換部品の安定した交換ができること。
- (5) 契約から納入後に装置の仕様の変更やファームウェアのバージョンアップがあった場合は最新の仕様で引き渡すこと。

東京運輸支局庁舎改築工事に伴う
防犯カメラ及び緊急警報設備等の撤去移設設置等
の仕様書

設置箇所図面

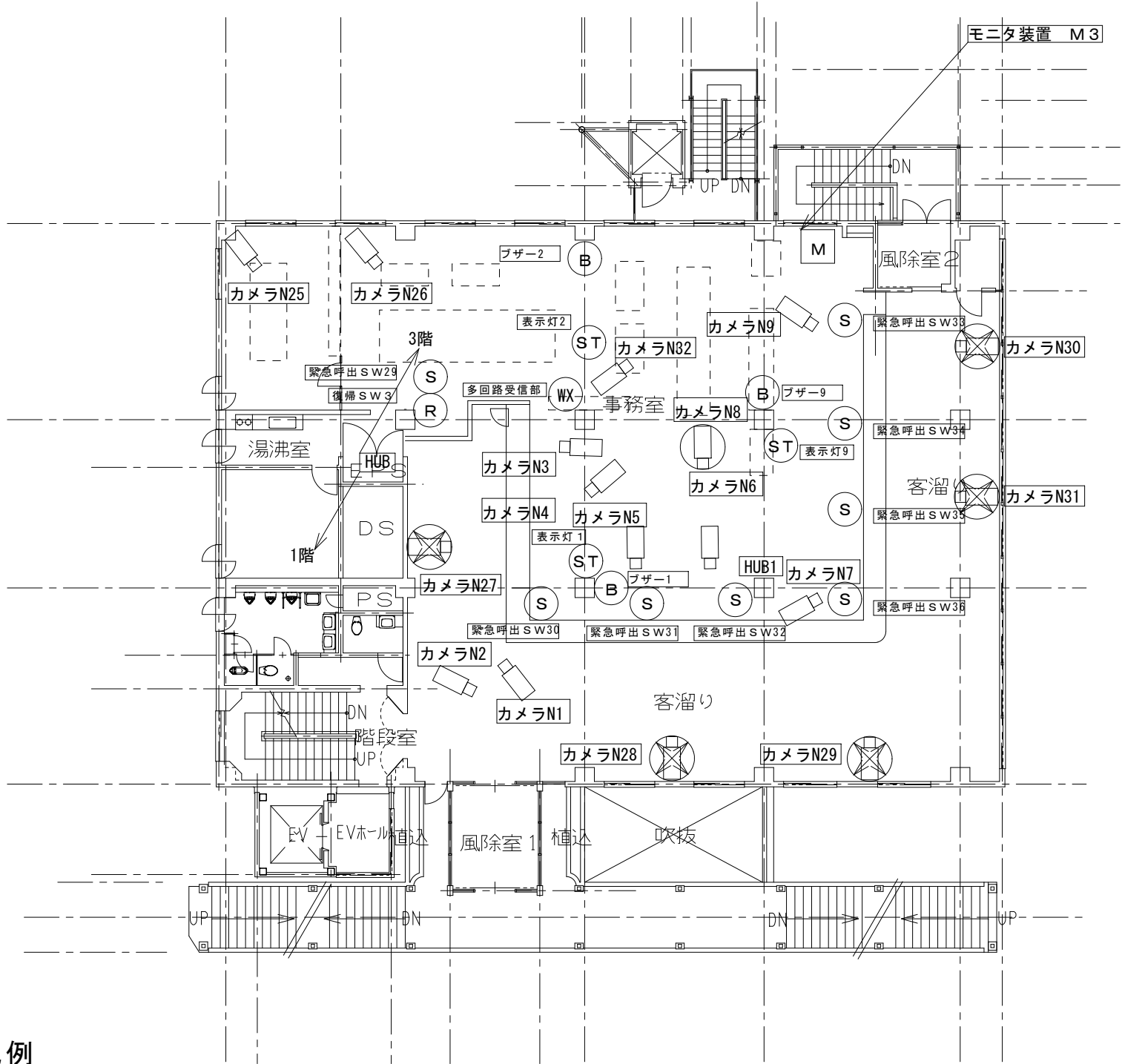


1 階

凡例

	防犯カメラ（回転・ズーム）		警報呼出スイッチ		集音マイク
	防犯カメラ（固定）		復帰スイッチ		回転灯
			スピーカー		制御盤

施工仕様：
公共建築工事標準仕様書
電気設備編 令和7年度版 準拠
※金属配管及びEMケーブル類使用

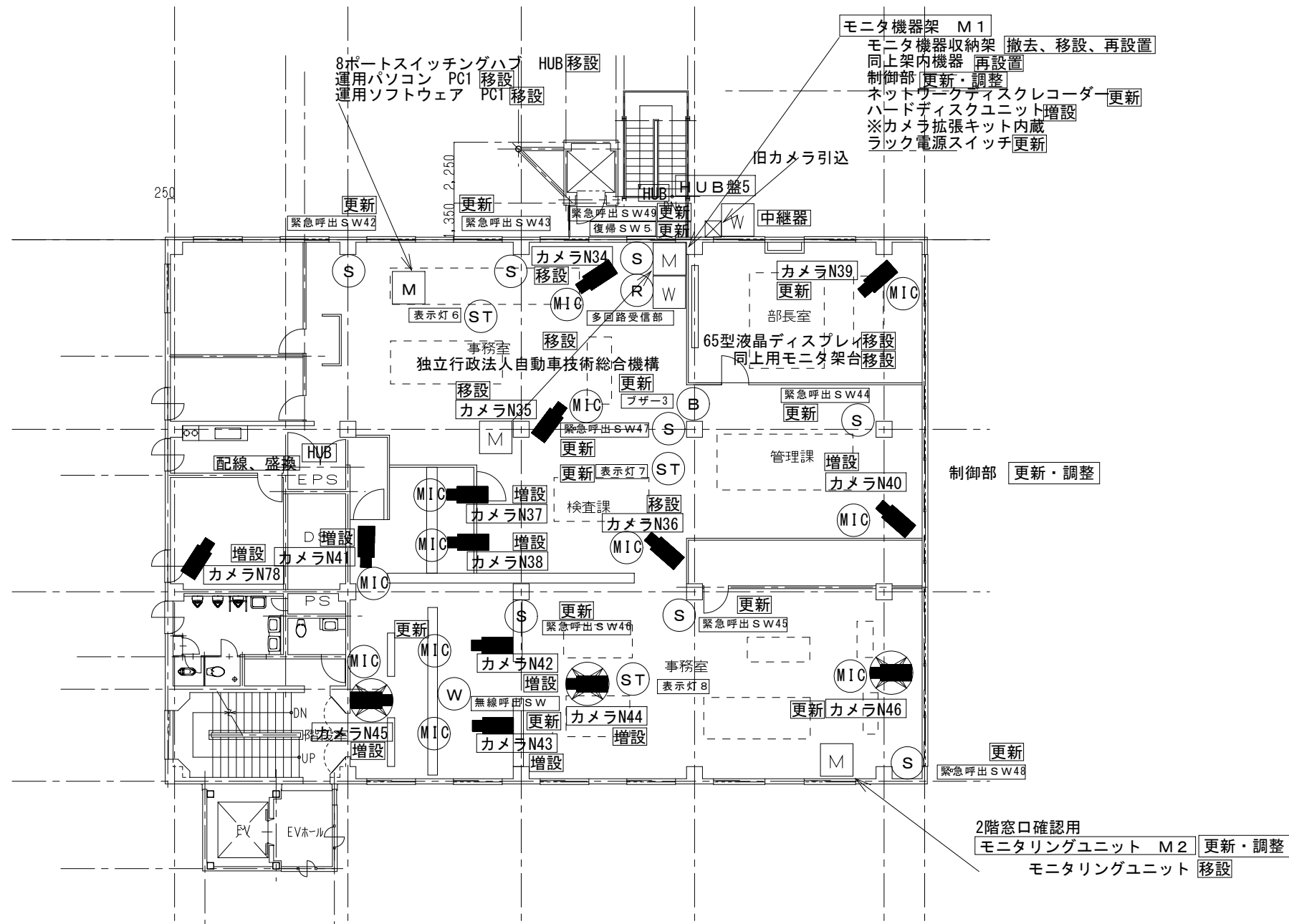


2 階

凡例

	防犯カメラ（回転・ズーム）		警報呼出スイッチ		集音マイク
	防犯カメラ（固定）		復帰スイッチ		回転灯
	防犯カメラ（全方位）		スピーカー		制御盤

施工仕様：
公共建築工事標準仕様書
電気設備編 令和7年度版 準拠
※金属配管及びEMケーブル類使用

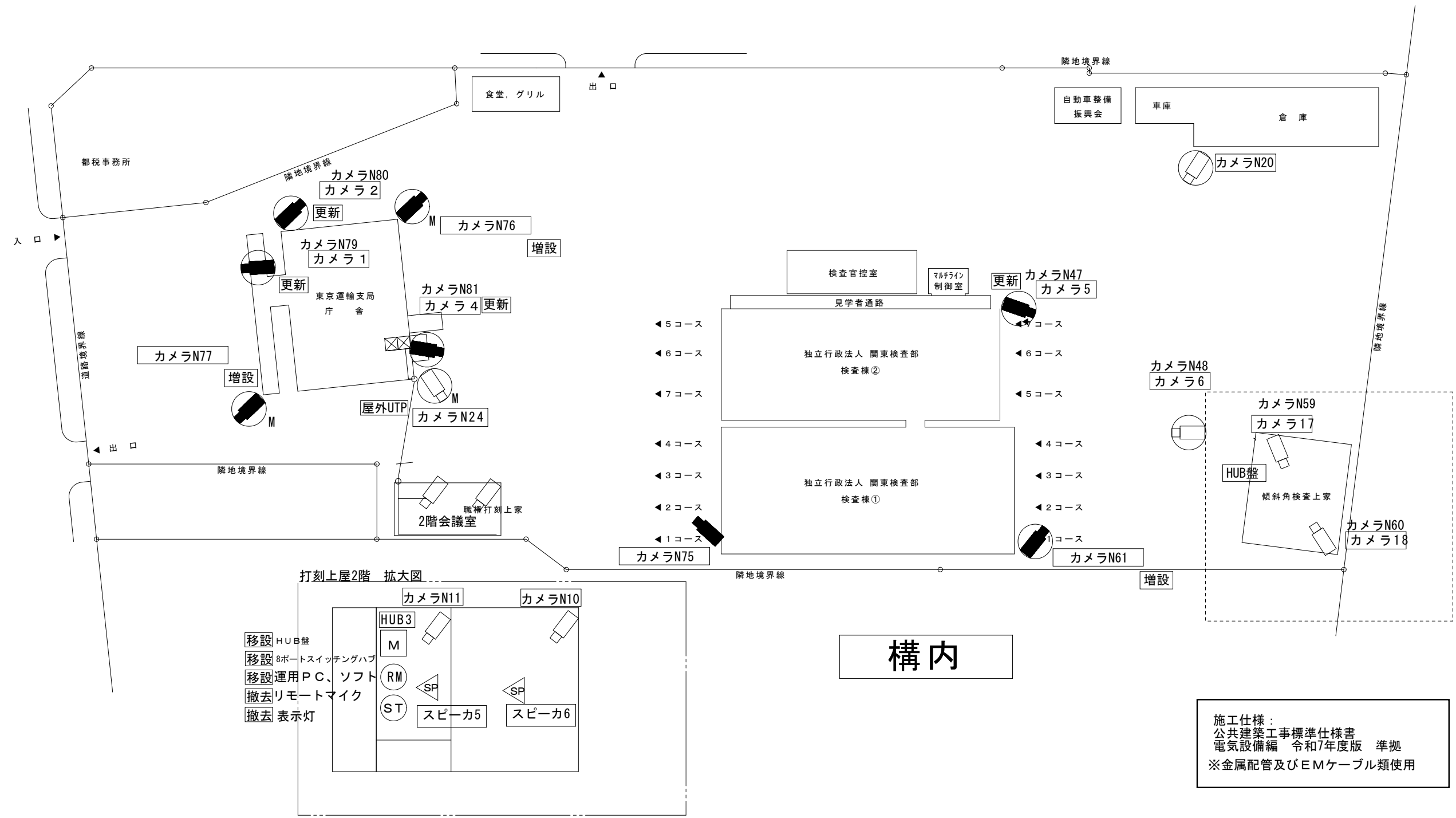


凡例

	防犯カメラ（回転・ズーム）		警報呼出スイッチ		集音マイク
	防犯カメラ（固定）		復帰スイッチ		回転灯
	防犯カメラ（全方位）		スピーカー		制御盤

4 階

施工仕様：
公共建築工事標準仕様書
電気設備編 令和7年度版 準拠
※金属配管及びEMケーブル類使用

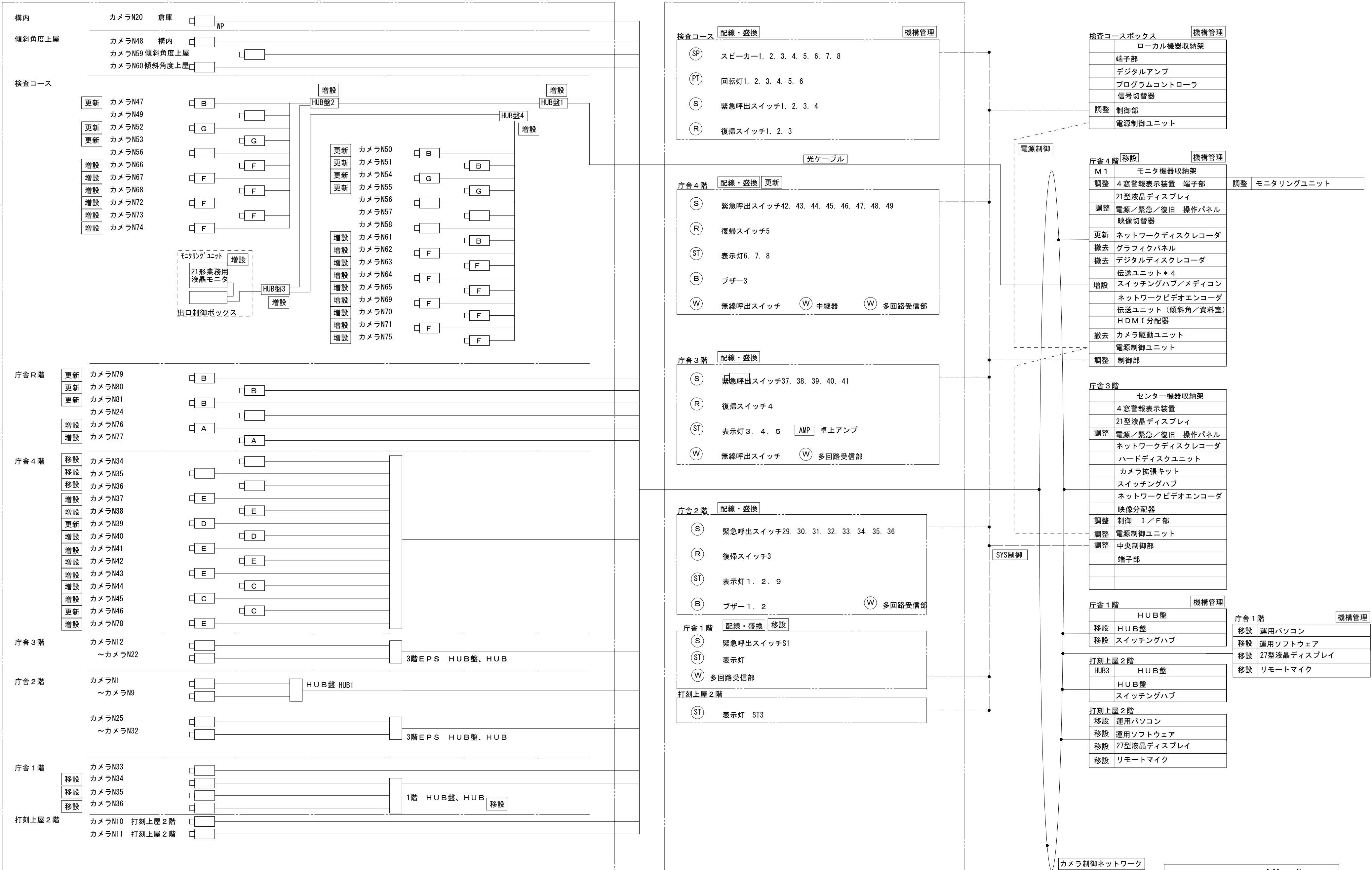


構内

施工仕様：
公共建築工事標準仕様書
電気設備編 令和7年度版 準拠
※金属配管及びEMケーブル類使用

凡例

	防犯カメラ（回転・ズーム）		リモートマイク		表示灯
	防犯カメラ（固定タイプ）		スピーカー		運用P C、ソフト
	防犯カメラ（屋外マルチセンサー）				



システム構成図